

用途

- 金属、コンクリート、モルタル、スレート、ブロック、陶磁器、タイル、木材、硬質プラスチックの接着・充てんに
 - 凹凸面の充てん接着に
 - 急ぎの接着に
- (ポリエチレン、ポリプロピレン、シリコン樹脂、フッ素樹脂、軟質塩ビ、ゴムには接着できません。)

特長

- 常温速硬化(混合後、5分で硬化開始し、約1時間で実用強度に達する)で急ぎの接着、充てん、補修に最適。
- タレのないペースト状でズレがおきず、凹凸面の接着にも適する。
- 使いやすい等量混合タイプ。
- 広範囲の材料に強力に接着
- 体積収縮(肉やせ)が少なく、充てん接着ができる。
- 耐水、耐薬品性に優れる。
- 使いやすいラミネートチューブ入り。
- 硬化する時間などの目安

	冬(5℃)	春・秋(20℃)	夏(30℃)
混合後塗布し貼り合わせるの	10分以内	5分以内	3分以内
固定する時間は	30分以上	15分以上	10分以上
実用強度に達するのは	2時間以上	約1時間	約30分

使用方法

- ①最初に接着面の油、錆、ゴミ、塗料、離型剤などをよく落とし、十分に乾燥させてください。
 - ②A剤、B剤を付属のポリ板等に等量(容量)しぼり出し、付属のヘラ等で均一になるまで混合してください。硬化が速いので多く取り出しすぎると、使い切れないことがあります。貼り合わせ可能時間(20℃で5分)以内に使い切れる量を混合してください。また、気温が高い場合や混合量が多い場合には硬化が速まります。
 - ③接着面に塗布後、直ちに貼り合わせ固定します。固定には必要に応じて、テープや治具を使用してください。貼り合わせ後、表を参考に一定時間(20℃で15分)は静置してください。
- 塗布量のめやす

平滑な金属面	300g/m ²
凹凸面や充てん接着	接着剤が十分にゆきわたるように

- ④使用後はチューブの口をきれいにし、A剤、B剤のキャップを間違えないようにしてください。

警告

1. 健康上注意を要する物質を含有しています。
2. 皮ふに付着したり、加熱時に生ずる蒸気につれたり吸入すると、皮ふ、粘膜に傷害を起こす恐れがあります。



有害性あり

注意事項

労働安全衛生上の注意

- 1) 作業場所は局所排気装置を設置するなど換気を良くして蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 2) 取扱中は、できるだけ皮ふに触れないようにし必要に応じて保護眼鏡、保護手袋、送気マスクなどを着用してください。
- 3) 取り扱い後は、手洗い、うがいを充分行ってください。

応急処置

1. 皮ふに付着した場合には多量の石けん水で洗い落とし、痛み、かゆみ、または外観に変化があるときは、医師の診断を受けてください。
2. 万一不測の事態が生じたときは以下の応急処置を施し、できるだけ早く医師の診断をうけてください。
 - a. 蒸気を吸って気分が悪くなったときは、空気の新鮮な場所に移動し、深呼吸を繰り返す。
 - b. 飲み込んだときは多量の水か牛乳を飲んで吐き出す。
 - c. 目に入ったときは多量の水ですできるだけ洗い流す。
3. 作業衣などに付着した場合には、その汚れをよく落としてください。

使用および保管上の注意

- 1) 接着又は充てん接着の用途以外には使用しないでください。
- 2) 本品は必ずA剤とB剤を混合して使用してください。
- 3) 一度に多量混合すると温度が急激に上昇します。
- 4) 容器を密閉し、子供の手の届かない屋内(5~35℃)の一定の場所に保管してください。
- 5) 飲み物や食べ物を入れる容器の充てん、接着には使用しないでください。
- 6) 接着しない材料もあるので、事前に必ず確認してください。

廃棄方法

- 中身を完全に使い切ってから、産業廃棄物として廃棄してください。

主な成分

A剤: エポキシ樹脂中間体

B剤: ポリチオール

詳細な内容が必要な場合には製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

製造年月日はチューブ末尾に記載